

## 令和5年度川崎競馬場入場ゲート更新及び運営業務委託仕様書

### 1 概要

川崎競馬場の第一入場門及び馬場内入場門に設置している既存のゲートを撤去するとともに、予約システム及び自動券売機と連携したゲートを設置し、運営を行う。

### 2 業務の目的

令和3年度に導入した予約システム及び自動券売機の利便性を向上させること、来場者が安心して競馬場を利用できる環境の整備を行うことを目的として、新しいゲートの導入及びシステム構築及び保守運用を行う。

### 3 委託業務期間等

契約の日から令和6年3月31日まで

なお、ゲートは令和5年中に稼働できることが望ましい。最低でも、令和6年3月31日までには必ず稼働すること。

川崎競馬開催中にゲート撤去工事及びゲート新設工事を行わないこと。

参考:令和5年度の開催日程

<https://www.nankankeiba.com/calendar/202304.do>

### 4 業務の範囲

- ・ 年度を通じた作業工程表の作成
  - ・ 既存の入場ゲートの撤去（ただし第一入場門、馬場内入場門に限る）
  - ・ 入場ゲートの調達及び設置（第一入場門5基（4通路）、馬場内入場門3基（2通路））
  - ・ 入場ゲートの稼働及び運営保守
  - ・ 2次元バーコードの読み取り及び予約システムとの連携に関する環境構築
  - ・ 自動券売機と当該入場ゲートとの連携に関する環境構築
  - ・ 入場ゲートに係る管理システムの構築
  - ・ 運用テスト
  - ・ マニュアルの作成
  - ・ 事業者の独自提案業務の履行
  - ・ その他、本業務に関係する内容
- なお、サービス提供開始後における一定期間の製品保証のほか、システム運用及び保守、サポート体制も本業務範囲に含む。

### 5 成果物

機器の設置及び試験運用のうえシステム動作の確認を行い、発注者の確認を受けた

うえで、操作マニュアル（利用者、入場門担当者、管理者向け）を提出するとともに、機器関係書類一式（機器設置図面、機器の仕様を示した図書、動作確認証明書）を提出すること。なお、成果物関係図書は、A4 又は A3 により作成し、ファイル等に格納のうえ目次及びインデックスタブを付して一部提出するとともに、電子データでも提出すること。

## 6 本業務の実施内容

### (1) 既存のゲートの撤去業務

- ・ 第一入場門 5基
- ・ 馬場内入場門 3基

を撤去すること。なお、その横にある金属製の構造物に関しても、本業務に支障があるのであれば同様に撤去すること。

- ・ 撤去したゲート等の存置場所に関しては発注者と協議を行うこと。

### (2) ゲートの新設

- ・ 第1入場門 5基（4通路）
- ・ 馬場内入場門 3基（2通路）

上記箇所に記載した数の入退場ゲートを設置すること。

#### 【基本要件】

（川崎競馬本場開催時）

- ・ 入退場ゲートとは、競馬場に入退場する際に通行するゲートのことをいい、入場時は「100 円硬貨の投入」、「2次元バーコードの読み込み」、「自動券売機で発券されたチケットの読み込み」、「係員の操作」のいずれかにより開閉することにより、退場時には退場者をセンサー等により感知することで音やフラッパーゲート等の開閉により適切な通行ができるものとする。

（川崎競馬本場開催時以外）

- ・ フラッパーゲート等は利用せず、フリー入場とするが入場、退場時の数字を把握すること。

（共通）

- ・ 本システムは安定稼働を大前提とし、施設の雰囲気にもマッチする筐体デザインとし、入退場に支障のないものとする。

### (3) 詳細な要件（以下、星印は必須とし、丸印は可能な限り対応することとするが、対応不可の場合は代替案を示すこと）

#### ア 機能要件

##### 【入退場ゲートの基本仕様】

- ・ 屋外（ただし屋根あり）に設置可能なゲートを選定すること。【☆】
- ・ 耐久性に優れ、故障しにくいものであること。【☆】

- ・ 転倒防止策を講じる等、使用の際に安全性の問題がない仕様であること。【☆】

#### 【データの集計】

- ・ 時間ごとの入場人員数/退場人員数を集計すること。【☆】
- ・ 統計データは、6（2）の基本要件で定めた種別ごとに計上すること。【☆】
- ・ 統計データは csv ファイル等、可変可能なファイル形式でダウンロードが可能であること。【☆】
- ・ 無料入場時に入場者数、退場者数のカウントが可能であること。【☆】
- ・ システム障害時においても入場者データは蓄積をすることが可能で、システムが復旧した段階で統計データに取り込むこと。【○】
- ・ 統計データをまとめて閲覧することが可能な管理サイト（あるいは、これに類する画面）を構築し、ID、パスワードでログイン可能とすること。【☆】

#### 【2次元バーコードの処理】

- ・ 入場時の2次元バーコードの読み取りを適切に行うこと。【☆】
- ・ 予約システムで発券した2次元バーコードはゲートで読み取ることが可能とすること。【☆】
- ・ 読み取った2次元バーコードは予約システム管理画面上で【入場済】と反映することを可能とすること。【☆】
- ・ 自動券売機で購入した入場券、観覧席券をゲートで読み取れるように改修すること。【☆】
- ・ 再入場の際の対応について提案すること。【☆】

#### 【入場ゲートの処理能力及び機能】

- ・ 入場時の通行可、不可を音声又は表示で直感的に知らせる機能を付すること。【☆】
- ・ 退場時は利用者をセンサー等で感知し、フラップ等を自動で開閉する等退場者に支障のない機能とすること。【☆】
- ・ ゲート及びゲートのデザイン等の表示はカラーバリアフリーに配慮すること。【☆】
- ・ 各入場門に最低1か所硬貨に対応したゲートを設置すること。【☆】
- ・ 各ゲート間の通路には、フラップかフレミングを設置すること。【☆】
- ・ 各ゲート通行時に利用者が直感的に認証装置に2次元バーコードをかざすことがわかるデザインであること。【☆】
- ・ 処理能力は30人/分以上であること。【☆】
- ・ フラップ又はフレミングは怪我をしない（しにくい）素材・構造であること。

【☆】

- ゲートにはその場にいるスタッフがリモコン操作等により開閉することを可能にする機能を付すること。【☆】
- 各入場門に最低1通路はバリアフリーに配慮した広さ(900mm以上)の通路を設置するとともに、フラPPERゲートとすること。【☆】
- 読み取りエラーが生じた際は警告音又は警告する表示を発生させるというエラー表示を行うとともに原因解消後は所定の状態に速やかに復帰可能とすること。また、障害発生の際は原因と今後の発生防止策を報告すること。【☆】
- 入場者の不正通過時は警告音又は警告する表示を行ったうえで、フラップ又はフレミングを一時的にロックする措置すること。原因解消後は所定の状態に速やかに復帰可能とすること。【☆】
- システムにネットワーク障害が生じた場合においても、ゲートの単独操作を可能とすること。【☆】

イ 非機能要件

- わかりやすく親しみやすいデザインとすること【☆】
- 契約期間中は保守体制及びヘルプデスク窓口などサポート体制をとること。【☆】
- 継続的・安定的にシステムが運用できるものとする。【☆】
- 電気製品安全法関係法令に適したものとする。利用者が安全に使用でき、転倒や衝突リスクが軽減されたものとする。【☆】

## 7 注意事項

- 今回設置するゲートとは別に、川崎競馬場には第2入場門に退場専用ゲートを設置している。こちらは退場者をカウントする機能のみ有したゲートであり、本提案には関係ないが、再入場関係の提案を含んでいるため、提案時に留意すること。
- 与件として、現在の予約システム及び自動券売機の発券業務を実施している事業者を以下のとおり示す。

株式会社 メタップスペイメント様

販売ページURL (<https://www.ticketpay.jp/>)

- 更新したゲートは、発注者の検査によって工事の完成を確認した後、受注者から直ちに当該工事目的物の引渡しを受けなければならない。
- なお、発注者は、受注者が上記の申出を行わないときは、当該工事目的物の引渡しを請負代金の支払いの完了と同時にを行うことを請求することができる。この場合においては、受注者は、当該請求に直ちに応じなければならない。

## 8 守秘義務

受注者は、業務上知り得た情報を厳重に管理し、関係者の外に漏らすことや、または本件業務の履行以外の目的に使用することは禁止する。なお、契約期間が終了した後でも同様のものとする。